

第2類医薬品

アレルギー用薬  
**パートス®S錠**

ZENEL

56錠

アレルギー用薬

**パートス®S錠**

第2類医薬品

じんましん  
湿疹  
かぶれによるかゆみ  
鼻炎

効能又は効果  
じんましん、湿疹・かぶれによるかゆみ、鼻炎

用法及び用量  
成人（15歳以上）1回2錠・8歳以上15歳未満1回1錠を1日3回食後に服用する。  
\*（1）用法・用量を厳守して下さい。（2）小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。（3）8歳未満の小児は服用しないで下さい。

成分及び分量 成人1日量（6錠中）  
クロルフェニラミンマレイン酸塩12mg、  
クロリジニルチン酸塩110mg、  
ヒドロキシプロピルセルロース、  
添加物：乳糖、トウモロコシデンプン、セルロース、  
ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、ステアリン酸Mg

お問い合わせ先

製造 販売 使用期限

製造 販売 使用期限  
株式会社 山崎製薬  
〒400-0201 静岡県浜松市東区山崎1-1-1

お問い合わせ先  
電話番号：06-6352-2381 受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日も除く）  
株式会社 山崎製薬  
〒400-0201 静岡県浜松市東区山崎1-1-1

第2類医薬品

パートス®S錠

△使用上の注意

❌してはいけないこと

- （守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）  
1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい。  
他のアレルギー用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎薬内服薬、重曹剤等）  
2. 服用後は乗物等の運転をしないで下さい（眠気等があらわれることがあります）。  
3. 長期連用しないで下さい。

☑相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。  
（1）医師の治療を受けている人。（2）妊婦又は妊娠していると思われる人。（3）高齢者。  
（4）薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。（5）次の症状のある人。  
むくみ、排尿困難（6）次の診断を受けた人。心臓病、高血圧、腎臓病、緑内障  
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

| 関係部位 | 症状          |
|------|-------------|
| 皮膚   | 発疹・発赤、かゆみ   |
| 消化器  | 吐き気、嘔吐、食欲不振 |
| 泌尿器  | 排尿困難        |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けて下さい。

| 症状の名称               | 症状                                                                         |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 偽アルドステロン症、<br>オバパチー | 手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、<br>筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。                         |
| 再生不良性貧血             | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、<br>疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等が<br>あらわれる。 |
| 無顆粒球症               | 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。                                                    |

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増悪が見られた場合は、服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。  
口のかわき、眠気  
4. 5～6日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

保管及び取り扱上の注意

- （1）直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。（2）小児の手の届かない所に保管して下さい。（3）他の容器に入れ替えないで下さい（誤用の原因になったり品質が変わります）。（4）1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。（5）使用期限を過ぎた製剤は服用しないで下さい。

